



## 「子供たちの笑顔のために」

### ★多くの皆様の愛情に感謝

11月9日木曜日。雲一つない晴天の下、記念事業実行委員会の皆様の企画で、開校5周年記念の記念事業「バルーンリリース(風船飛ばし)」が行われました。

記念事業実行委員会の皆様、準備に携わってくださった保護者の皆様、グラウンドで一緒に5周年をお祝いしてくださった皆様他多くの方々の熱意に触れ、改めて、「よつばっ子はたくさんの方々の愛情に支えられている」と感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。



### ★ハプニング発生!

当日の朝早くから実行委員の方が集まり、600個近い風船を膨らませる作業が始まりました。順調に作業は進み、11時ごろには作業完了。あとは、12時40分から子供たちに風船を配布するばかりになっていたのですが・・・

12時ごろ、いよいよ配布の準備ということで学校に来られた実行委員の方が風船を見ると、ぱんぱんに膨らんでいたはずの風船からガスが抜けて小さくなっているではありませんか。ピンチ!!

### ★こういうハプニングも「楽しい」に変える!?

急遽、そこにいた人たちで各階に準備していた風船にガスを入れる作業を開始。風船を飛ばす時刻が刻一刻と近付く中、実行委員の方と手の空いた教員は必死です。しかし、そんな中、各所では笑い声と楽しい声が聞こえてくるではありませんか。

「こういう時間も楽しいよね」と。

「ああ、なんて素敵。よつばっ子は、こうした明るくて前向きな皆さんに支えられているのだな」とまたしても感動。

### ★子供たちも大活躍! 「子供は親の背中を見て育つ」

必死に頑張る大人たちを見た子供たちも動きました。2階では3・4年生が、そして3階では5・6年生が、自分たちも役に立ちたいと自ら手伝いを申し出て、一緒に風船準備を行ったのです。

昔から「子供は親の背中を見て育つ」と言われますが、自分たちのために汗を流す実行委員の皆様の背中が子供たちの背中を押したのだと思います。

### ★無邪気な子供たちに支えられ・・・

翌日、ある2年生の男の子が「校長先生、昨日は楽しかったね。僕、感動しました。」と声をかけてくれました。また、ある1年生の女の子は「今度はいつ風船飛ばすの?」と。なんて無邪気でかわいいのでしょうか。

そんな「子供たちの笑顔のために」、これからも保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて、前向きな気持ちで学校づくりに取り組んでまいりたいと思います。